

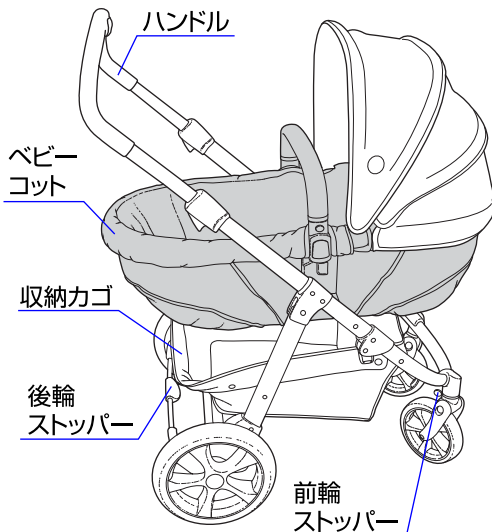
使用前に必ず説明書をお読み下さい。読んだ後は大切に保管して下さい。

⚠ 使用上の注意

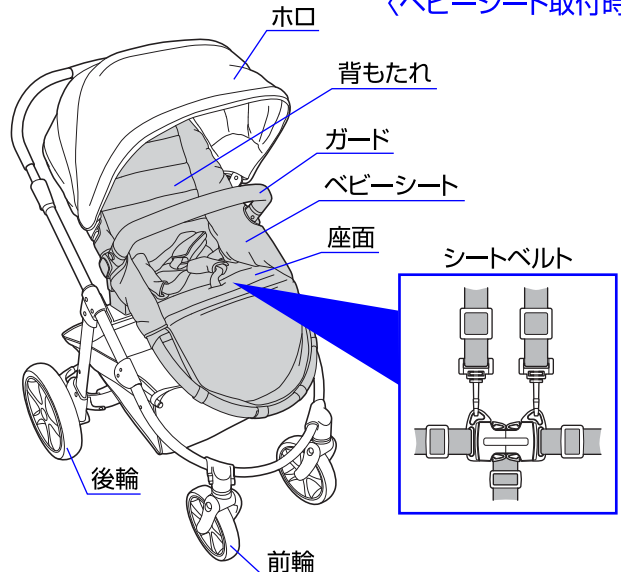
- ◆取扱説明書通りに組立て、使用して下さい。
- ◆保護者が組立て及び操作を行って下さい。
- ◆①ベビーコートを取り付けた状態で使用する場合は生後0ヶ月から体重8kg(目安として6ヶ月)までのお子様を使用して下さい。
- ◆②ベビーシートを取り付けた状態で使用する場合は、6ヶ月頃から体重15kg(目安として36ヶ月)までのお子様を使用して下さい。
- ◆キャリアコートの取付方向は対面式のみですので注意して下さい。
- ◆連続使用時間は1時間以内にして下さい。
- ◆用途(お子様を乗せること)以外に使用しないで下さい。
- ◆このベビーカーは歩行用です。走ったり、滑ったり(ローラースケート等)しなからの使用はできません。
- ◆各部品が確実に取り付けられているか、全体に緩みがないかを確認してから使用して下さい。
- ◆座面に2人以上のお子様を同時に乗せないで下さい。
- ◆このベビーカーは1人用です。2人目を乗せることのできる補助ボード等をこのベビーカーに取り付けしないで下さい。
- ◆必ずシートベルト(肩ベルト、腰ベルト、股ベルト)を締めて使用して下さい。
- ◆ベビーカーにお子様を乗せた状態での背もたれのリクライニングは危険ですのでしないで下さい。
- ◆お子様が座面の上で立ち上がり、暴れたりするのは危険ですのでしないように注意して下さい。
- ◆収納カゴに3kg以上の荷物を載せないで下さい。
- ◆ベビーカーに付属品以外の物を載せたり、つるしたりしないで下さい。
- ◆前輪ストッパーを使用する時は左右とも確実にかけて下さい。
- ◆移動の時以外は後輪ストッパーを必ずロックして下さい。
- ◆後輪ストッパーは自動車のような安全な構造にはなっていないので過信しないで下さい。
- ◆ベビーカーに乗せたお子様を放置しないで必ず保護者が付き添って下さい。
- ◆ベビーカーの可動箇所をお子様に触らないよう注意して下さい。
- ◆お子様を乗せたままベビーカーを持ち上げて移動しないで下さい。
- ◆階段やエスカレーター等の段差のある所では使用しないで下さい。
- ◆火の近くや炎天下での使用、保管は避けて下さい。
- ◆ぬかるみや砂地等の地盤の悪い所では使用しないで下さい。
- ◆ベビーカーを車道、車道に近い歩道、坂道等の危険な場所に放置しないで下さい。
- ◆空車の時でも坂の途中、車道に近い歩道上など危険な場所に放置しないで下さい。
- ◆ベビーカーが故障したり、部品が破損、紛失した場合は使用をやめてすぐ修理するようにして下さい。
- ◆ベビーカーの分解、改造等はいしないで下さい。
- ◆本体に付属している梱包材(ビニール袋等)は窒息等の事故につながる恐れがありますので、お子様の手の届かない場所に保管するか廃棄するようにして下さい。
- ◆ベビーカーの開閉の際にお子様指等を挟む危険性がありますので、お子様を近づけないようにして下さい。

各部の名称

〈ベビーコート取付時〉

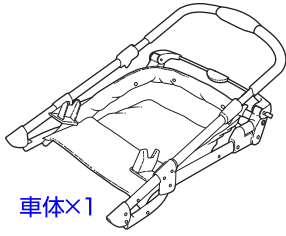


〈ベビーシート取付時〉

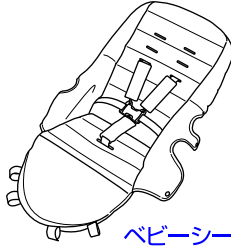


※説明書内のイラストと実際の商品とでは多少形状が異なる場合があります。

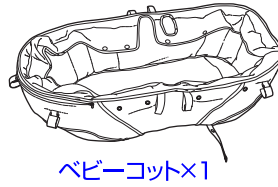
使用部品



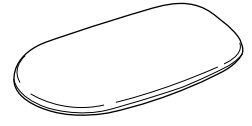
車体×1



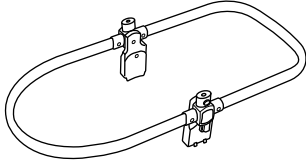
ベビーシート×1



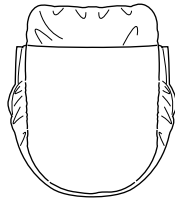
ベビーコート×1



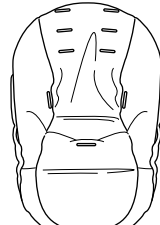
シートマット×1



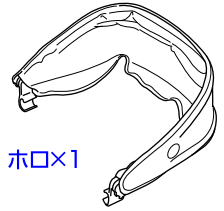
シートフレーム×1



フットカバー×1



シートカバー×1



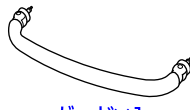
ホロ×1



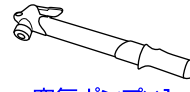
前輪(左右)×各1



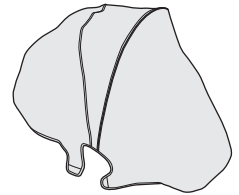
後輪(左右)×各1



ガード×1



空気ポンプ×1

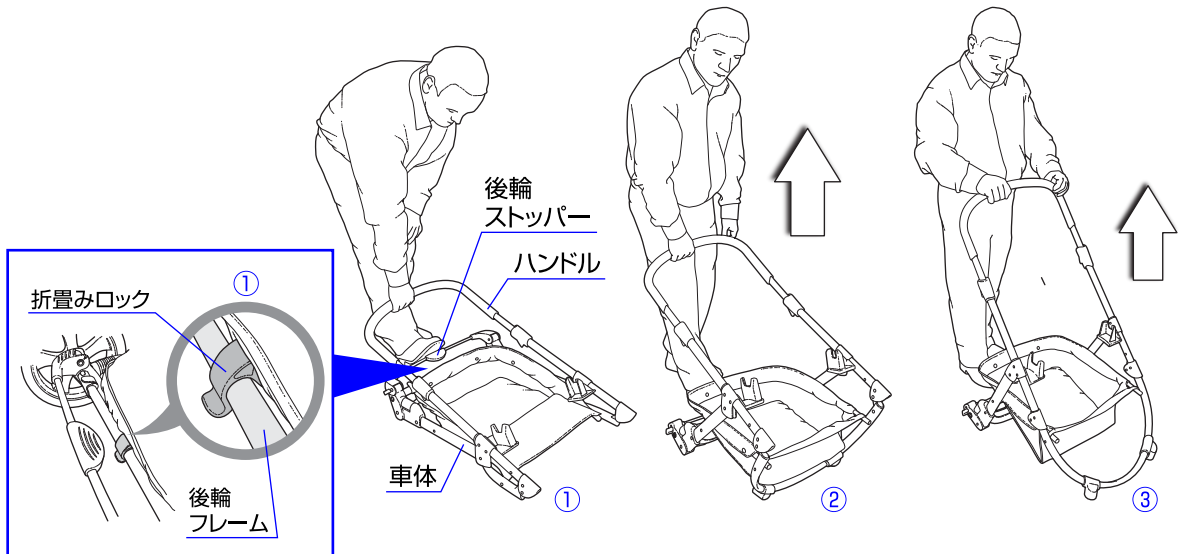


レインカバー×1

車体の組立方法

1

△ 注意：お子様が近くにいることを必ず確認して下さい。

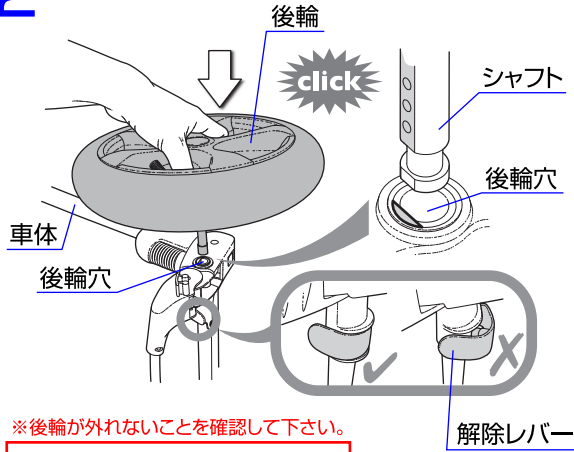


1. ①後輪ストッパーを踏みながらハンドルを上げて、折りみロックを車体の後輪フレームから外して下さい。

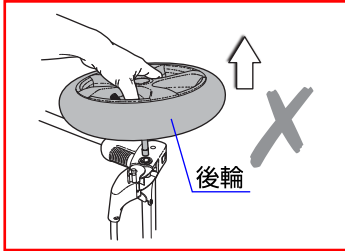
②ハンドルを上げて車体を開いて下さい。③車体が確実に開いていることを必ず確認して下さい。

※本体が確実に開いていることを必ず確認して下さい。※ベビーカーの開閉の際にお子様指等を挟む危険性がありますので、お子様を近づけないようにして下さい。

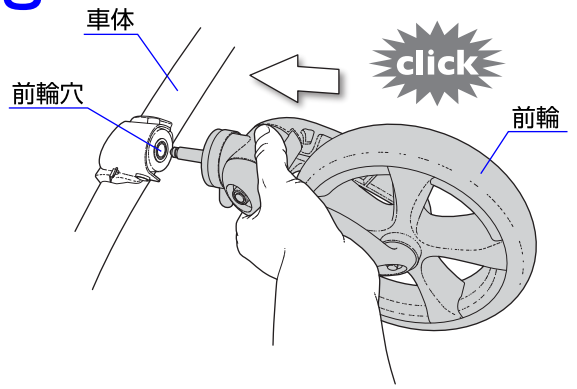
2



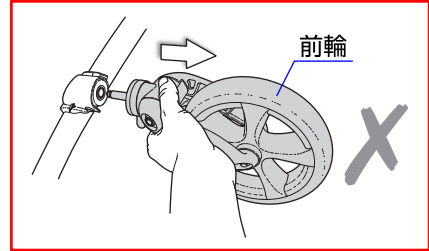
※後輪が外れないことを確認して下さい。



3



※前輪が外れないことを確認して下さい。

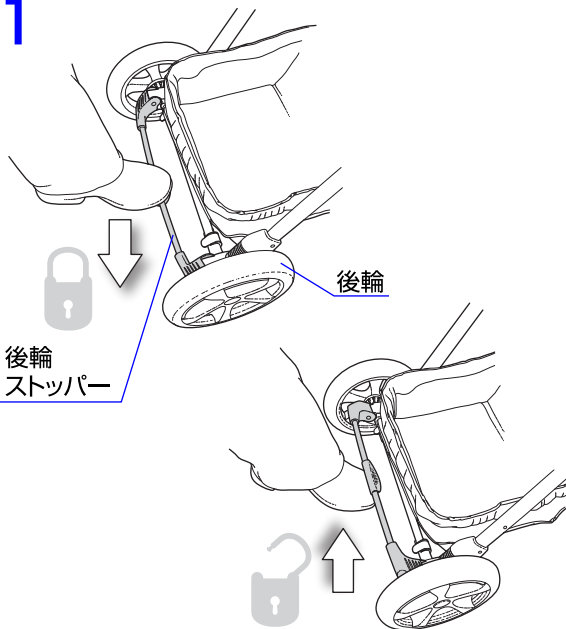


2. 後輪のシャフトを車体の後輪穴の形に合わせて差し込んで下さい。※後輪を引っ張り、外れないことを必ず確認して下さい。また、車体の解除レバーが上がっていないことを必ず確認して下さい。

3. 前輪を車体の前側にある前輪穴に差し込んで下さい。※前輪を引っ張り、外れないことを必ず確認して下さい。

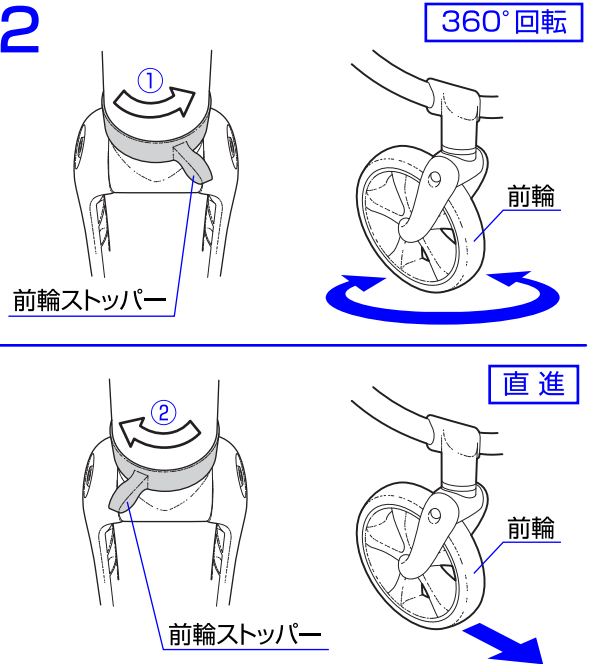
前輪・後輪ストッパーの使用法

1



1. 後輪ストッパーを下げると後輪がロックします。後輪ストッパーを上げると、後輪のロックが解除されます。
※お子様を本体に乗り降りさせる場合は、後輪ストッパーを必ずロックして下さい。

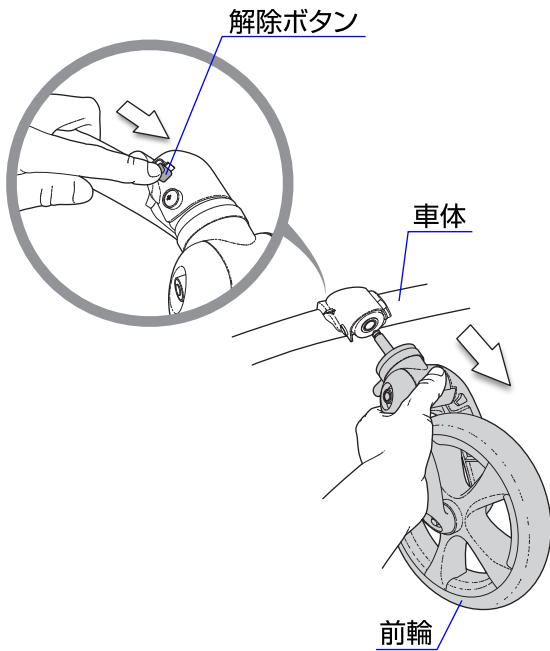
2



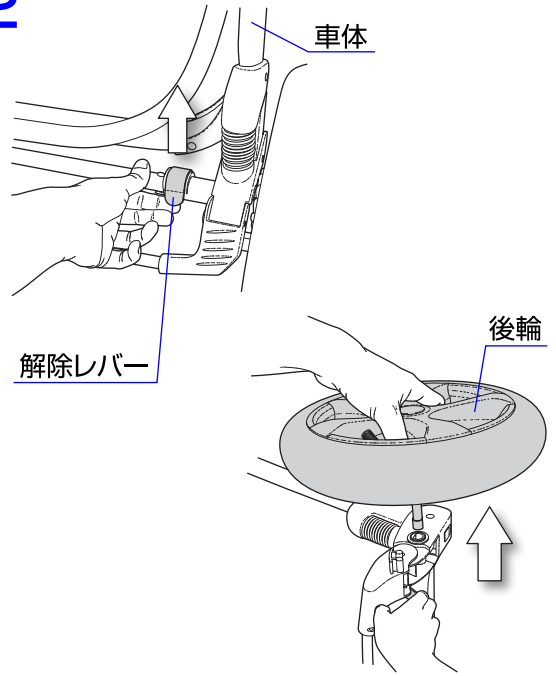
2. 前輪に付いている前輪ストッパーを①の方向へ回すと前輪が360°回転します。前輪ストッパーを②の方向へ回すと前輪の向きが固定されます。

前輪・後輪の取外し方法

1



2

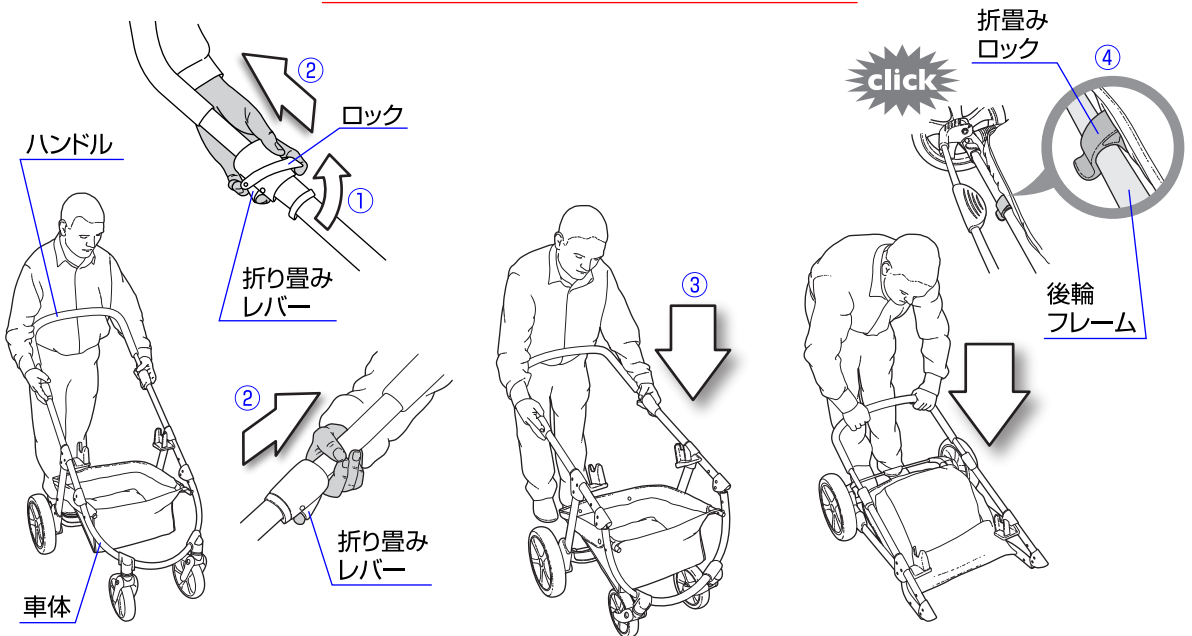


1. 車体の前側にある解除ボタンを押すと前輪を取り外すことができます。

2. 車体の後側にある解除レバーを上げると後輪を取り外すことができます。

車体の折畳み方法

△ 注意：お子様が近くにいないことを必ず確認して下さい。



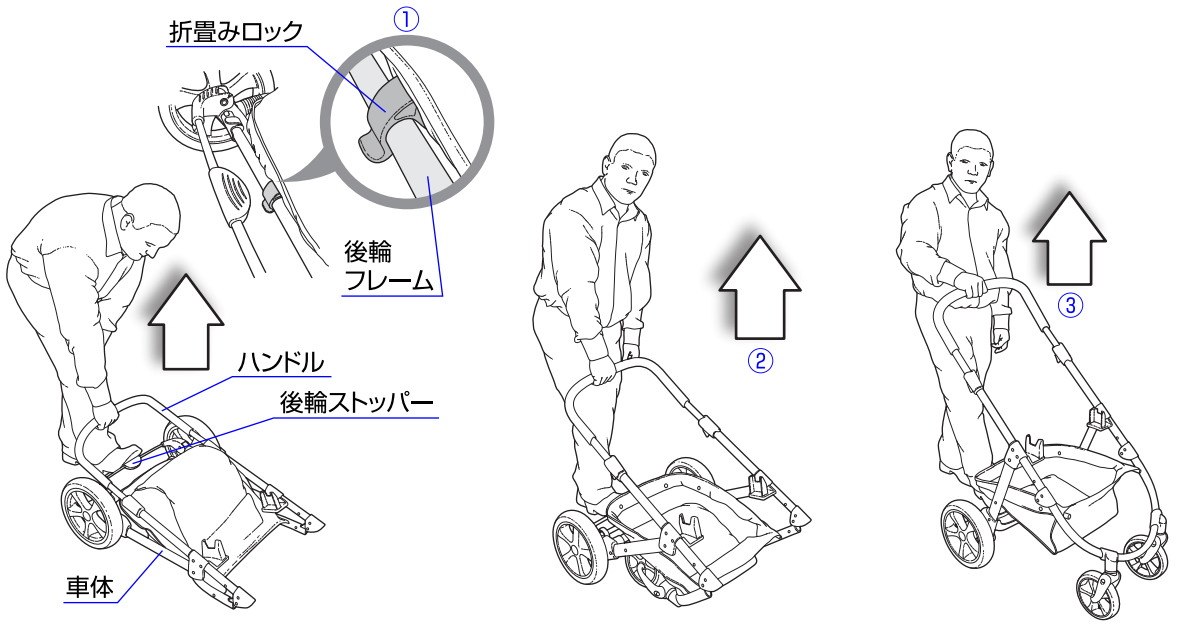
◇①ハンドルの片側にあるロックを上げ、②両側の折り畳みレバーを引きながら、③車体を折畳んで下さい。

④折り畳みロックを後輪フレームに掛けて下さい。

※ベビーカーの開閉の際にお子様が指等を挟む危険性がありますので、お子様を近づけないようにして下さい。

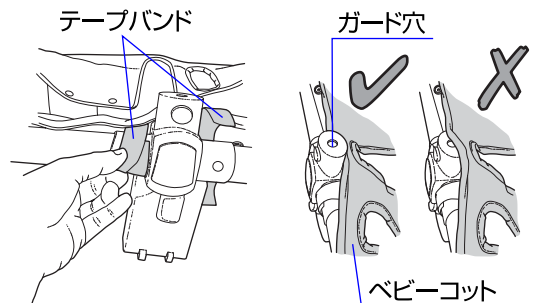
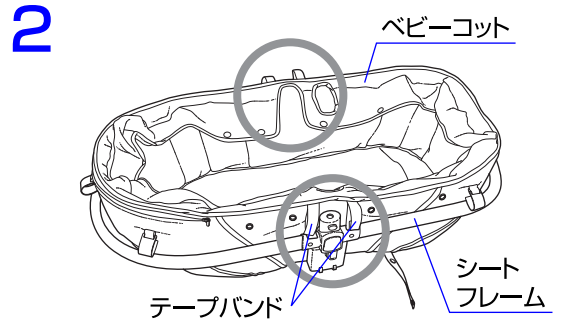
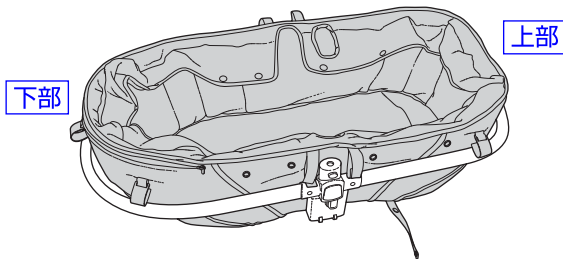
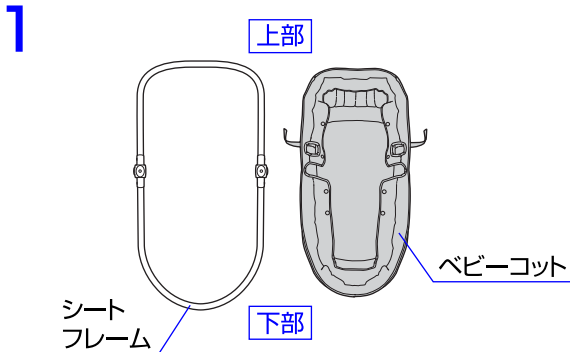
車体の開き方

△ 注意：お子様が近くにいらないことを必ず確認して下さい。



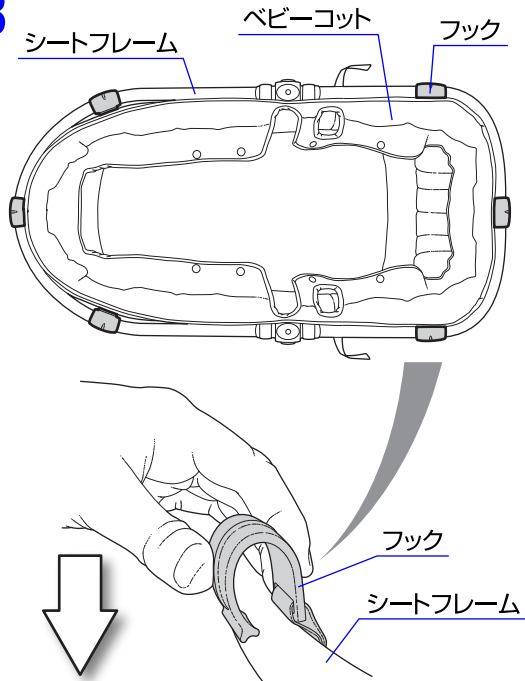
◇①後輪ストッパーを踏みながらハンドルを上げて、折り込みロックを車体の後輪フレームから外して下さい。②ハンドルを上げて車体を開いて下さい。③車体が確実に開いていることを必ず確認して下さい。※ベビーカーの開閉の際にお子様
が指等を挟む危険性がありますので、お子様を近づけないようにして下さい。

ベビーコットの組立方法と使用方法

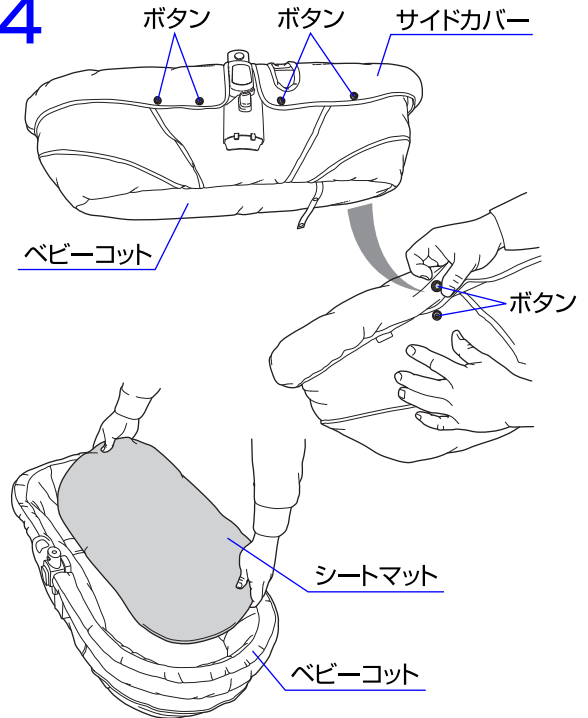


1.ベビーコットとシートマットの向きを確認して下さい。
ベビーコットとシートフレームを図のように組み合わせて
下さい。

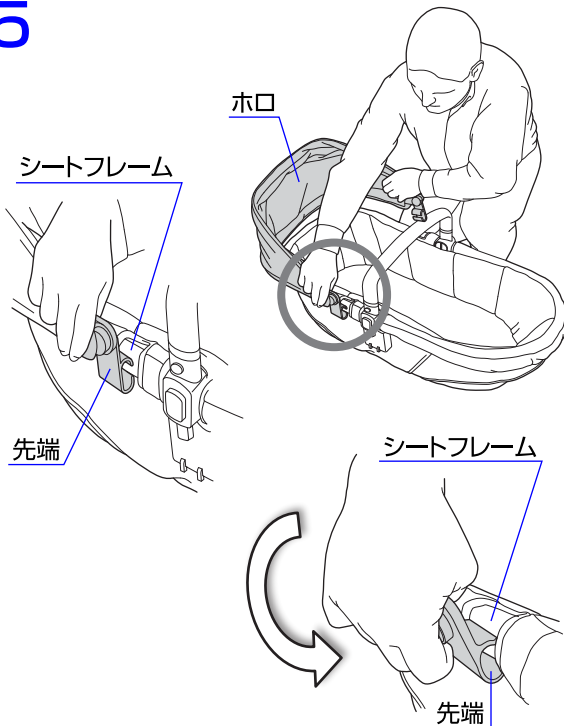
2.ベビーコットの両側にあるテープバンドをシートフレームに
巻き付けて固定して下さい。(計4本)この時、ベビーコット
がガード穴にかがっていないことを必ず確認して下さい。

3

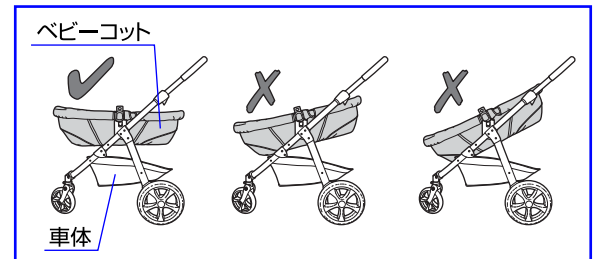
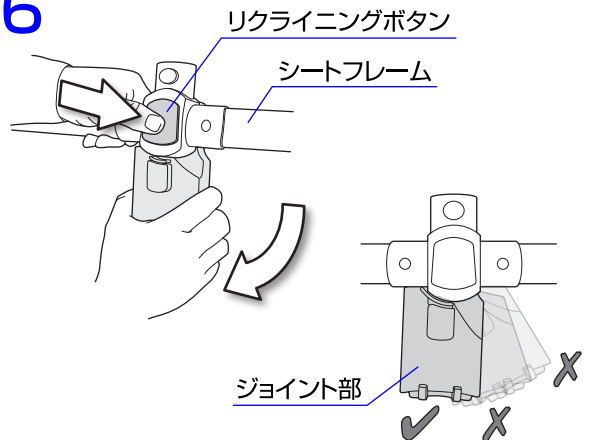
3.ベビーコートのフックをシートフレームに引っ掛けて下さい。(計6個)

4

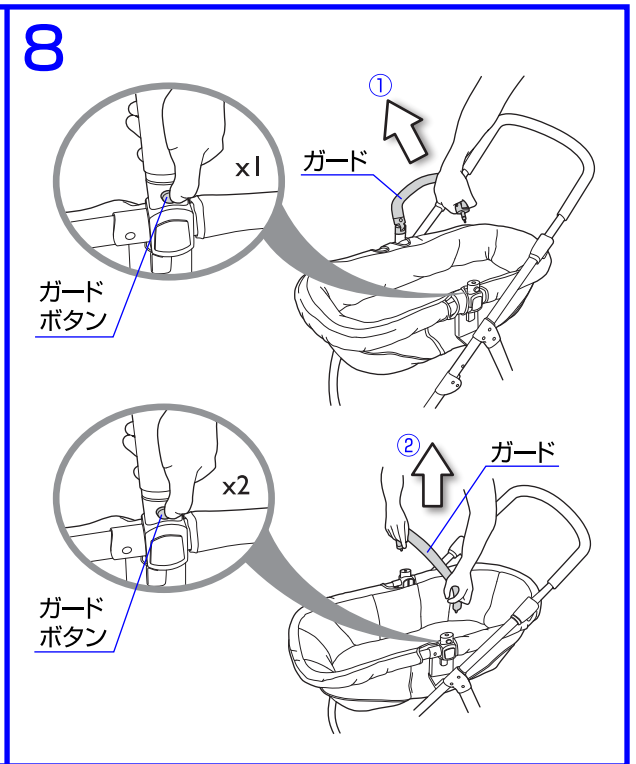
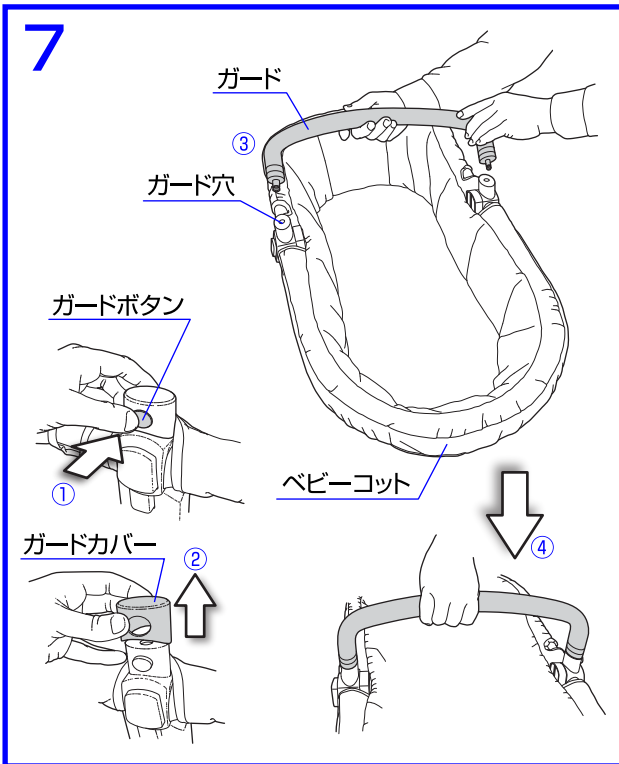
4.ベビーコートのサイドカバーをシートフレームに巻き付けて、サイドカバーについているボタンで固定して下さい。(計8個)ベビーコートの内側にシートマットを敷いて下さい。

5

5.ホロの先端をシートフレームに引っ掛けて、矢印のように回して取り付けて下さい。反対側も同じように取り付けて下さい。

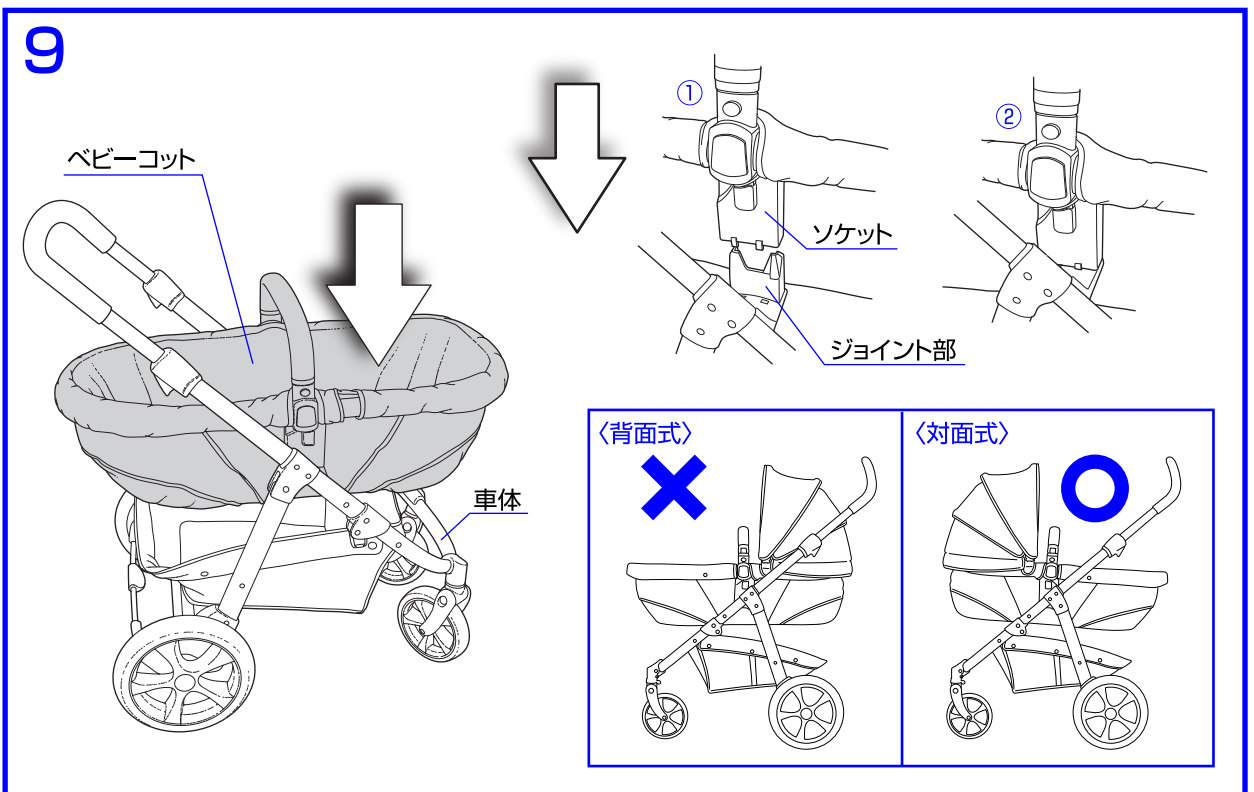
6

6.シートフレームの両側のリクライニングボタンを押して、ジョイント部の角度が図のように垂直になるように調節して下さい。※これは、車体に対してベビーコートを水平に取り付けるための調節です。



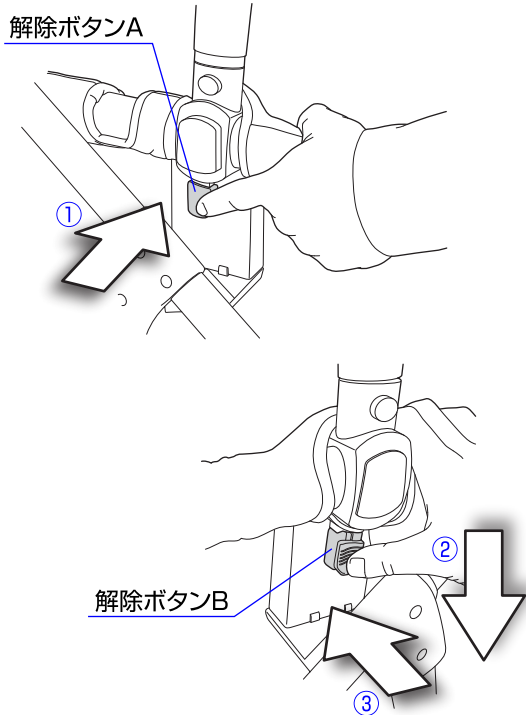
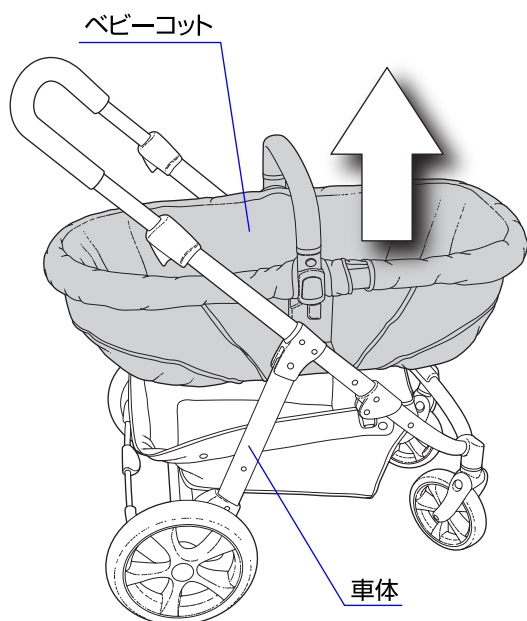
7. ①ベビーコットのガードボタンを押して、②ガードカバーを取り外して下さい。ガードをベビーコットのガード穴に差し込んで下さい。(③→④)※ガードが確実に固定されていることを必ず確認して下さい。※ガードを取り付けない場合は、必ずガードカバーを取り付けて下さい。

8. ①片側のガードボタンを押して外し、お子様を乗り降りがさせることができます。
②両側のガードボタンを押すと、ガードを取り外すことができます。



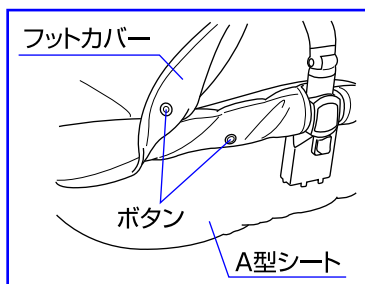
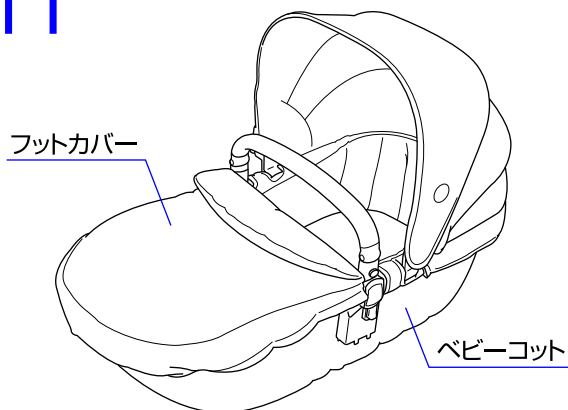
9. ベビーコットの両側のソケットを車体のジョイント部に差し込んで取り付けて下さい。(①→②)※ベビーコットは対面式のみ使用可能ですので注意して下さい。※ベビーコットが確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。

10



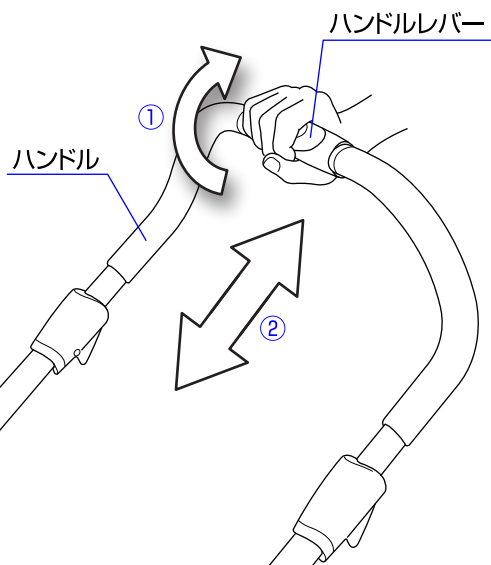
10.ベビーコットを車体から取り外す場合は、①A型シートの片側にある解除ボタンAを押し、反対側の解除ボタンBを下にスライドしてから押し取り外して下さい。(②→③)

11



11.ベビーコットにフットカバーをかぶせて下さい。フットカバーの両側に付いているボタンをベビーコットのボタンに取り付けて下さい。

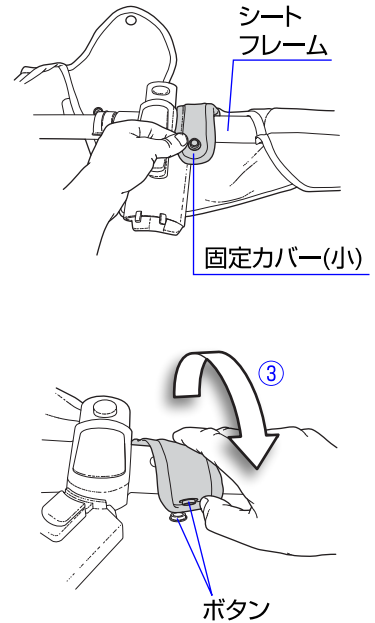
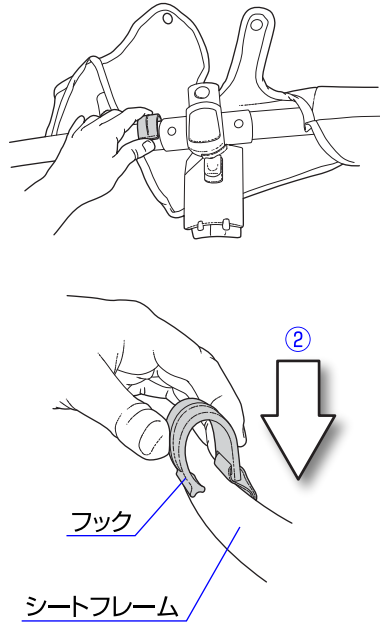
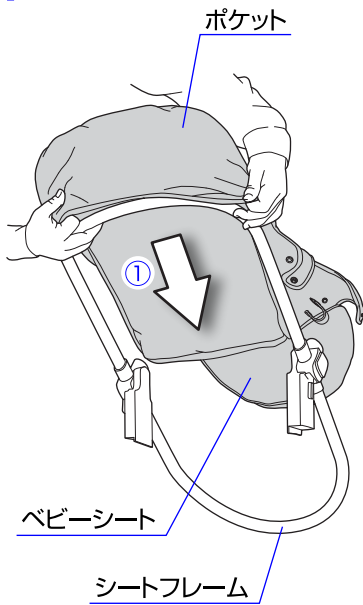
12



12.ハンドルを伸縮する場合は、①ハンドルレバーを図のよう回し、②ハンドルを伸縮して下さい。(3段階調節)

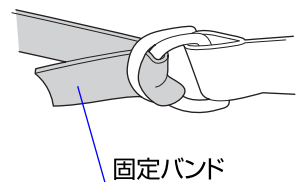
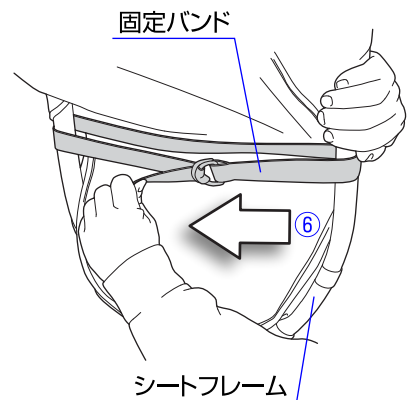
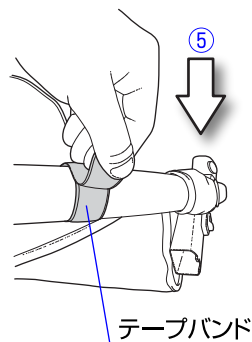
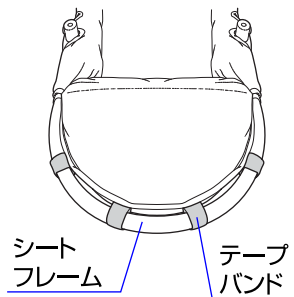
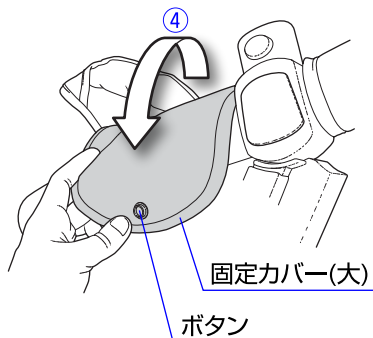
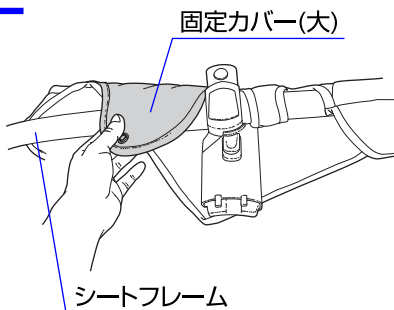
ベビーシートの組立方法と使用方法

1



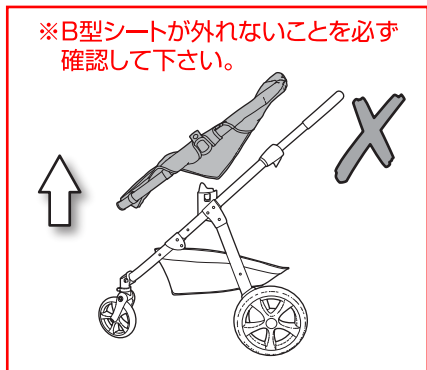
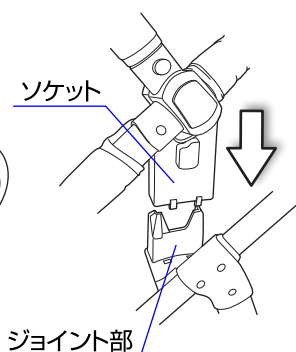
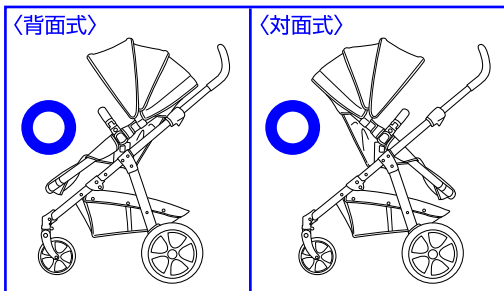
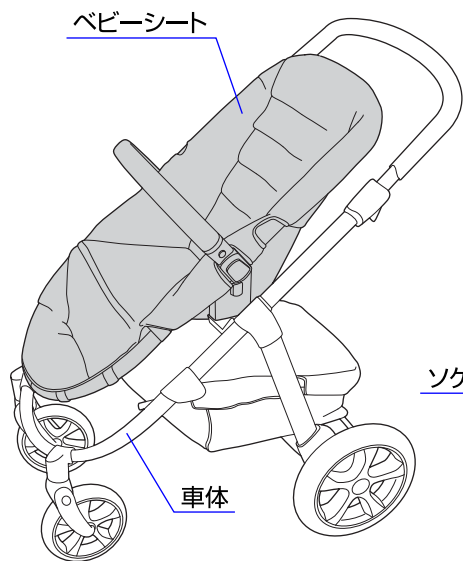
1. ①シートフレームの上部にベビーシートの後部のポケットをかぶせて下さい。②ベビーシートの両側に付いているフックをシートフレームに掛けて下さい。③ベビーシートの両側にある固定カバー(小)をシートフレームに巻いてボタンで固定して下さい。

2



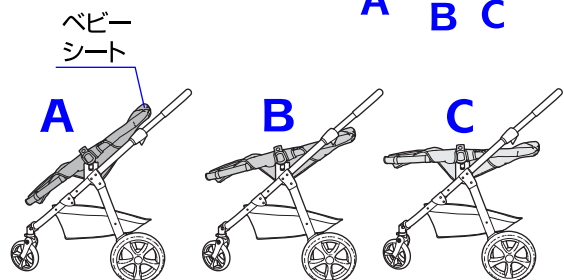
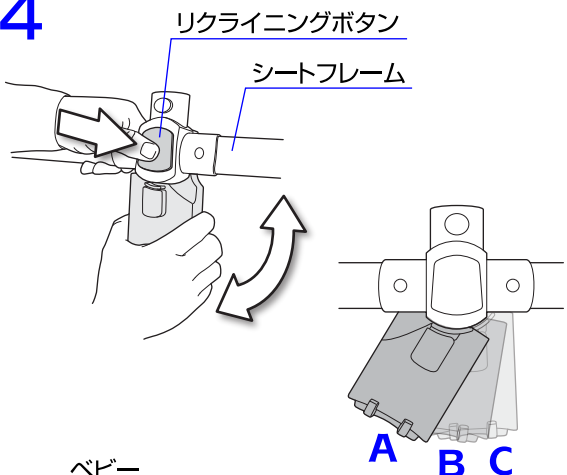
2. ④B型シートの両側に付いている固定カバー(大)をシートフレームに巻いてボタンで固定して下さい。⑤B型シートのテープバンドをシートフレームに巻き付けて固定して下さい。(4箇所)⑥B型シートの裏側に付いている固定バンドをシートフレームに図のように締めて固定して下さい。

3

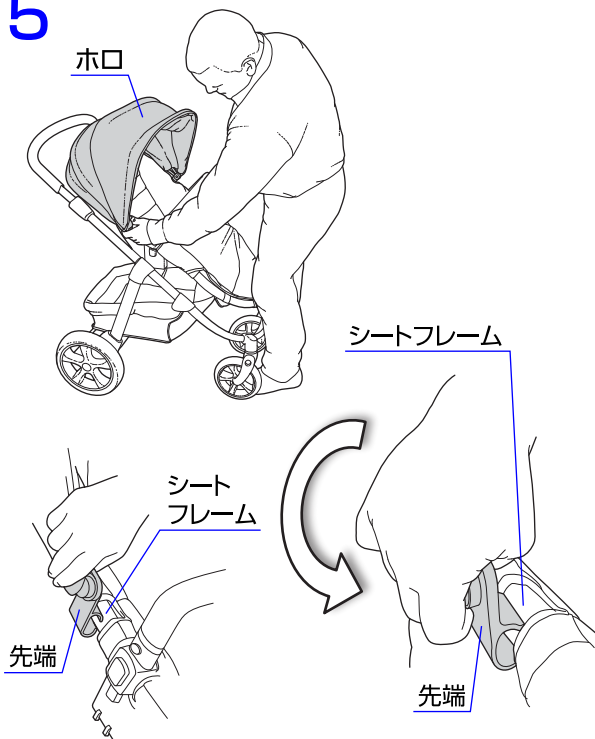


3.ベビーシートの両側のソケットを車体のジョイント部に差し込んで下さい。ベビーシートは背面式、対面式のどちらでも使用可能です。(ベビーシートを取り外す場合は、「P7.図10」を参照して下さい。)※ベビーシートが車体に確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。

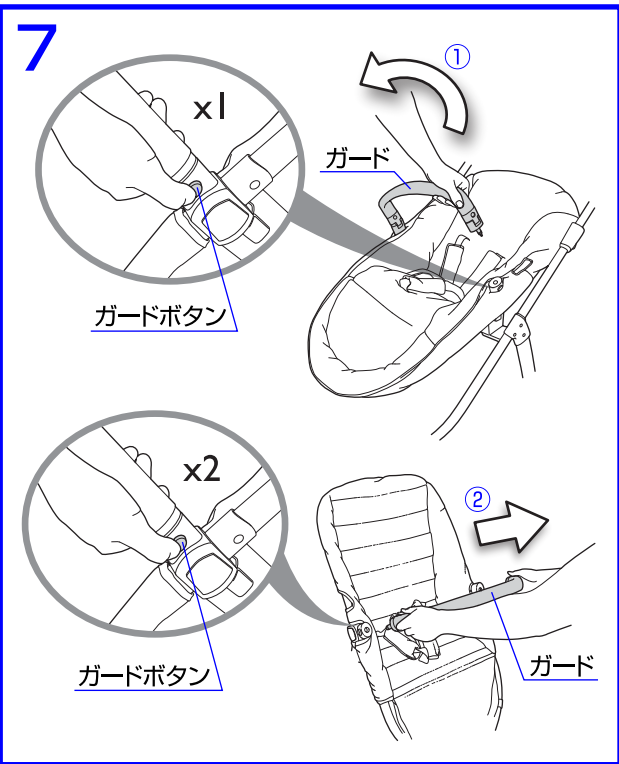
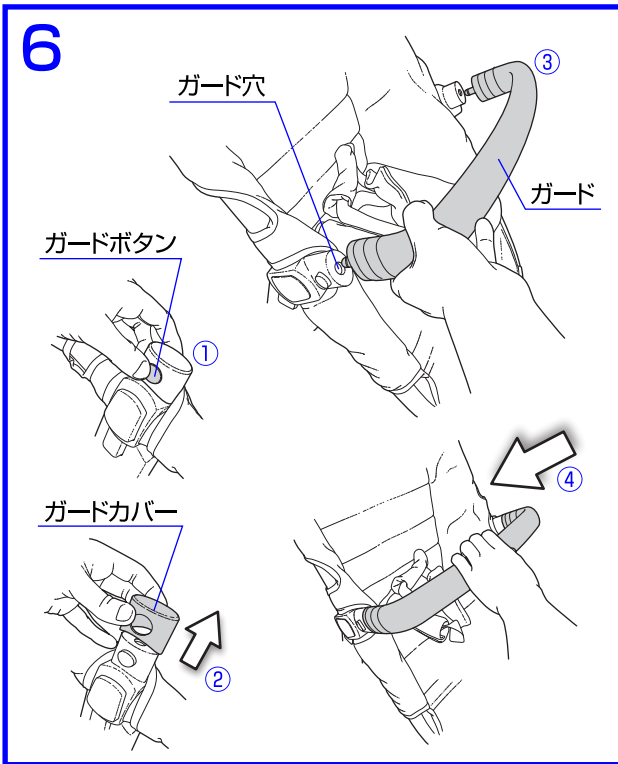
4



5

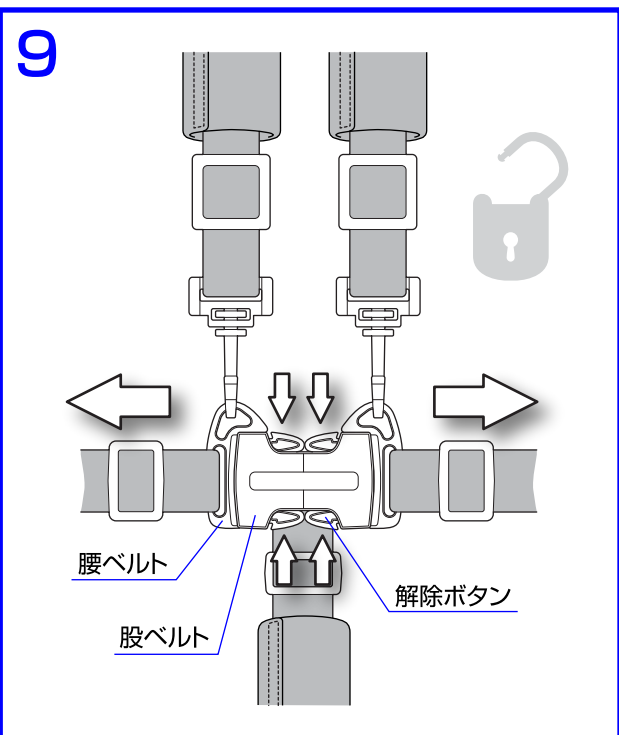
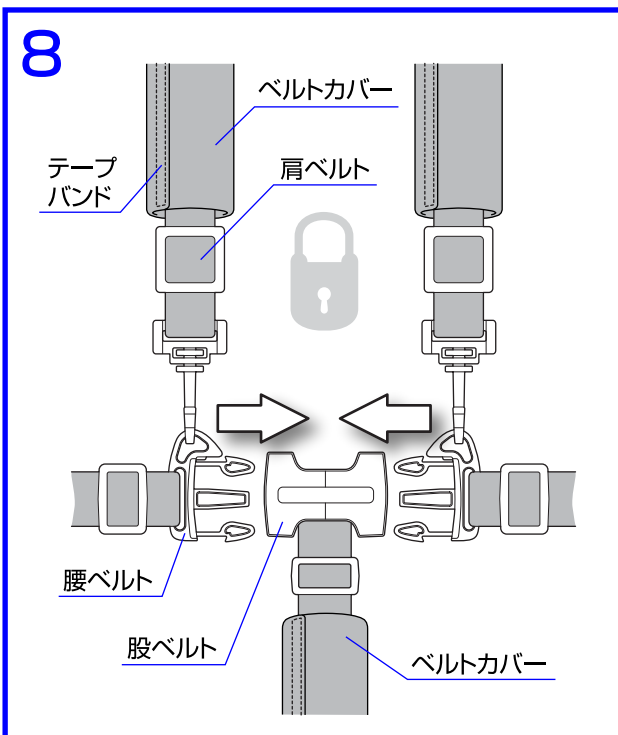


4.シートフレームの両側にあるリクライニングボタンを押すとベビーシートをA、B、Cのようにリクライニングさせることができます。(3段階調節)
 5.ホコの先端をシートフレームに引っ掛けて、矢印のように回して取り付けて下さい。反対側も同じように取り付けて下さい。



6. ①ベビーシートのガードボタンを押して、②ガードカバーを取り外して下さい。ガードをベビーシートのガード穴に差し込んで下さい。(③→④)※ガードが確実に固定されていることを必ず確認して下さい。※ガードを取り付けない場合は、必ずガードカバーを付けて下さい。

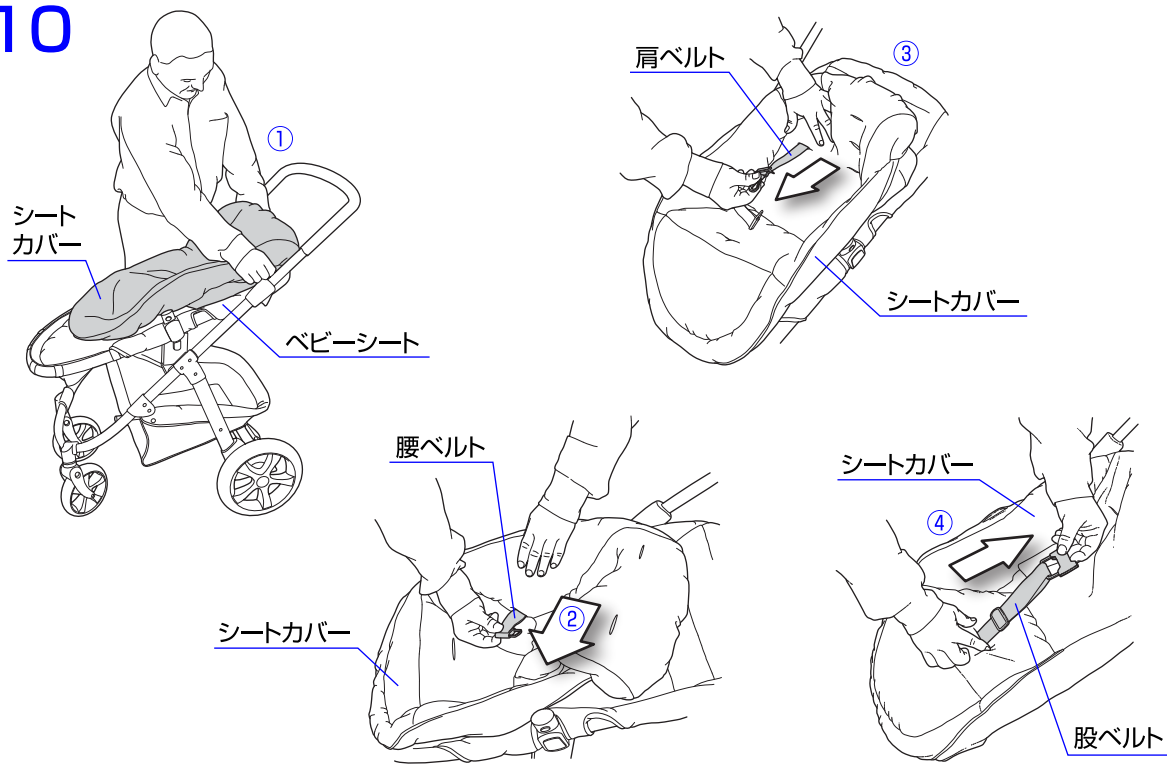
7. ①片側のガードボタンを押して外し、お子様を乗り降りさせることができます。
②両側のガードボタンを押すと、ガードを取り外すことができます。



8. シートベルトを取り付ける場合は、肩ベルトを腰ベルトに取り付け、股ベルトに差し込んで下さい。ベルトカバーはテープバンド部分で取り外して下さい。

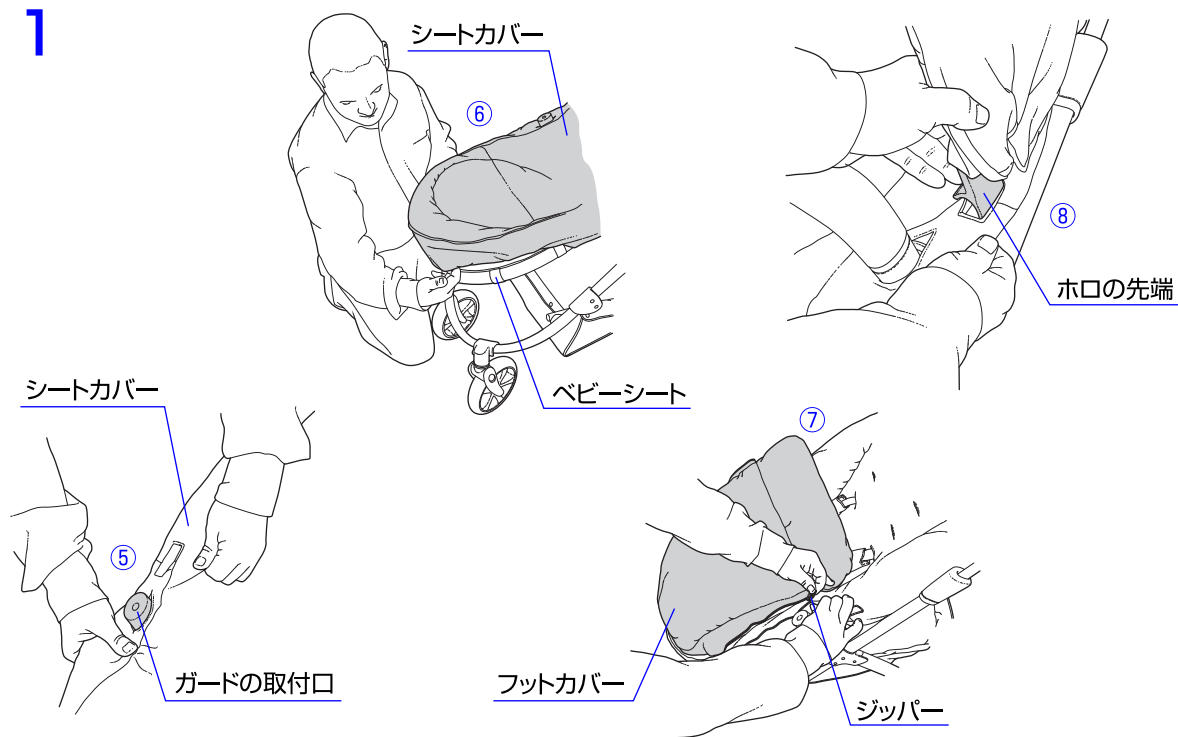
9. 腰ベルトを取り外す場合は、股ベルトから出ている解除ボタンを全て押して下さい。
※お子様をベビーカーに乗せる場合は必ずシートベルトを締めて下さい。

10



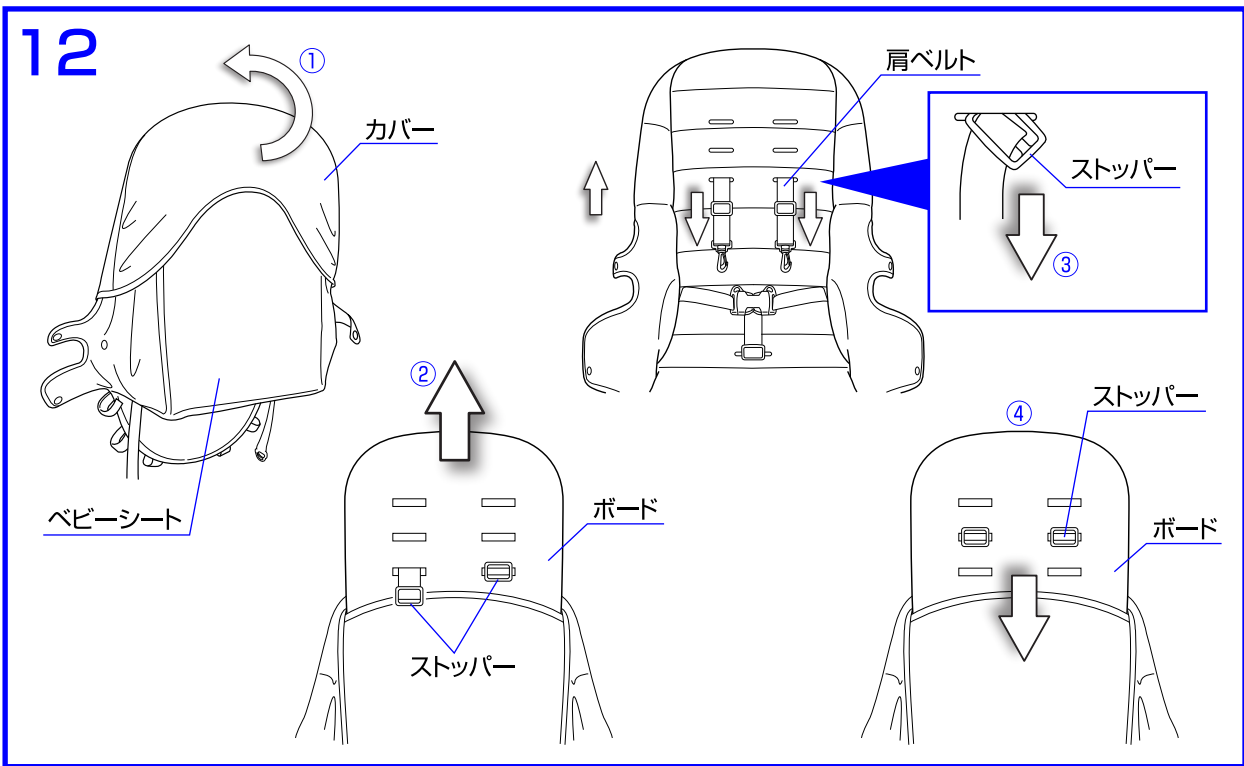
10.ホロを取り外し、ベビーシートのシートベルトを全て外して下さい。①ベビーシートにシートカバーをかぶせて下さい。シートカバーから②腰ベルト、③肩ベルト、④股ベルトを出して下さい。

11



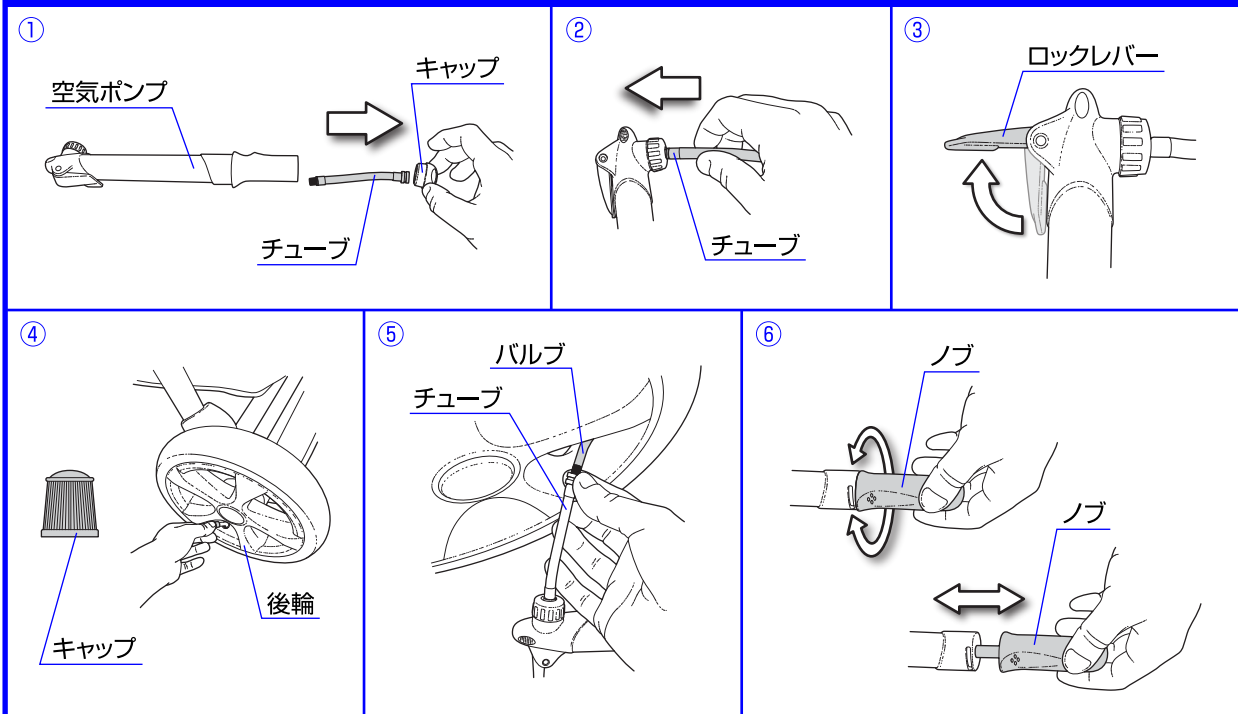
11.⑤シートカバーの両側の下部穴からガードの取付口を出して下さい。⑥シートカバーをベビーシートにしっかりとかぶせて下さい。⑦シートカバーにフットカバーをジッパーで取り付けて下さい。⑧シートカバーの上部の穴からホロの先端を取り付けて下さい。(ガードを取り付けることができます。「P10.図6」を参照して下さい。)

12



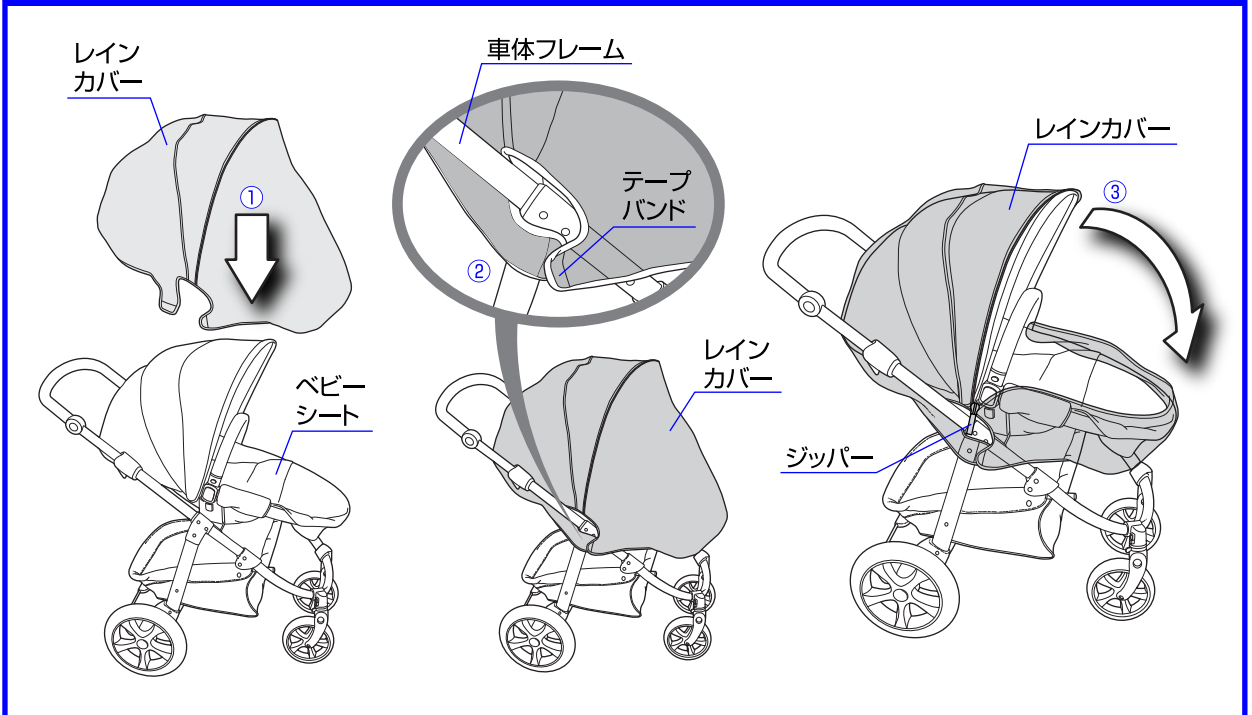
12.肩ベルトの高さを調節する場合は、ベビーシートをシートフレームから取り外して下さい。①ベビーシートの後部のカバーをめくって下さい。②ベビーシートからボードを出し、肩ベルトのストッパーを表側から抜き取って下さい。③肩ベルトをベビーシートから抜き取り、お好みの高さの肩ベルト穴に差し込んで下さい。④同じ高さのボードの穴からストッパーを出して、ボードをベビーシートに入れて下さい。*肩ベルトは両側とも必ず同じ高さにして下さい。

空気ポンプの使用法



◇①空気ポンプのキャップを取り外し、中からチューブを取り出して下さい。②空気ポンプの先端にチューブを回して取り付けて下さい。③ロックレバーを開いて下さい。④後輪のキャップを取り外して下さい。⑤空気ポンプのチューブを後輪のバルブに回して取り付けて下さい。⑥空気ポンプのノブを回し解除してから、ノブを伸縮させて空気を入れて下さい。

レインカバーの取付方法



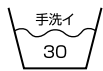
- ◇①レインカバーをベビーシートにかぶせて下さい。②レインカバーの両側を車体フレームに巻き付けてテープバンドで固定して下さい。③ジッパーでレインカバーを開けることができますので、お子様の乗り降り等にご利用下さい。(レインカバーをキャリアコットに取り付ける場合も同じ手順で行って下さい。)

⚠ レインカバーの使用上の注意

- ◆ホロは必ず開いた状態にしてレインカバーを取り付けて下さい。
- ◆レインカバーがベビーカーに確実に取り付けられていることを確認してからご使用下さい。
- ◆お子様がかぶって遊ばれますと窒息する恐れがありますので絶対にしないよう注意して下さい。
- ◆風の強い日は転倒の恐れがありますので使用しないで下さい。
- ◆鋭利な物を近付けないで下さい。
- ◆保護者の方は使用中、お子様から目を離さないで下さい。
- ◆使用中はレインカバー内の温度変化に気を配って下さい。
- ◆火の近くや炎天下での使用、保管は避けて下さい。
- ◆レインカバーはお子様の手が届かない所に保管して下さい。
- ◆汚れた場合は水、またはぬるま湯を含ませたタオル等で拭いて下さい。
- ◆レインカバーは気温の低下によって固くなる事がございます。

シートマット、シートカバーベルトカバーのクリーニング方法

- 本製品を記載の洗濯表示に従い洗濯して下さい。
- 快適にご使用していただくため、こまめに洗濯することをおすすめします。
- 乾かす際にドライヤーを使用しないで下さい。



30℃以下の
ぬるま湯で手洗い



漂白剤は使わ
ないで下さい。



アイロン掛けは
しないで下さい。



ドライクリーニング
はしないで下さい。



日陰で平干し
して下さい。

お手入れ方法

- ◇ベビーコットやベビーシート等は全体洗いができませんので湿った布等で汚れを拭き取って下さい。
- ◇可動部分が汚れている時は乾いた布等で拭き取って下さい。必要に応じて油(シリコンオイル等)を注して下さい。
- ◇金属部分はサビ等を防ぐために水濡れ等を避けて下さい。
- ◇フレームとプラスチック部分が汚れている時は、湿らせた布等で拭き取った後、乾いた布等で水分を拭き取って下さい。
- ◇研磨剤、溶剤(ベンジン、シンナー等)は決して使用しないで下さい。
- ◇前輪、後輪に砂等が付いている時は取り除いて下さい。
- ◇ベビーカーが濡れている場合は折畳まないで下さい。
- ◇ベビーカーをスモッグ、水、雨、雪等にさらさないよう注意して下さい。
- ◇ベビーカーを長時間、直射日光に当てたり、湿気が多い場所に放置したりしないで下さい。
- ◇ベビーカーは乾燥している場所に置いて下さい。
- ◇定期的に各部分が緩んでいないか、部品が壊れていないか点検して下さい。

※お気づきの点がございましたら下記までお問合せ下さい。

修理・廃棄について ◇製品の修理についてはお客様が直接修理に携わることはしないで下記にお問合せ下さい。
◇製品の廃棄については各地方自治体の処分方法に従って下さい。

KATOJI[®]

発売元 株式会社カトージ

〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋39-2

生産物賠償責任(PL)保険付

TEL. 0568-67-5701 FAX. 0568-67-8322

受付時間 AM10:00~PM5:00(土日、祝祭日を除く)